

れんけいしゅう!

地域医療支援病院
 広島県指定がん診療連携拠点病院
 災害拠点病院
 広島DMAT指定病院
 日本医療機能評価機構認定病院



国家公務員共済組合連合会
呉共済病院

TOPICS

- ◆『呉共済病院外科のスタッフ異動と最近の診療内容について紹介いたします』
 ～診療部長・外科部長 田原 浩～
- ◆外来診療担当表
- ◆がん相談・患者支援センターNEWS

病院の理念

高度・良質の医療 最善の奉仕 研鑽と協調 地域医療の支援

基本方針

- 一 良質で、適切な医療の提供に努めます
- 二 患者様の権利を尊重し、満足・安心・信頼を追求します
- 三 新しい知識と技術を積極的に習得し、常に質の高い先進的医療を行います
- 四 地域の中核病院として、地域社会の要請に応える医療を提供します
- 五 職員が意欲を持って働ける病院をめざします
- 六 次代を担う有能な医療従事者の育成をめざします
- 七 専門的ながん医療の提供に努めます
- 八 国内での医療救護活動に積極的に参加します



地域医療連携室 がん相談・患者支援センターNEWS

	2020年4月	2020年5月	2020年度累計
紹介患者数《初再診全て》	835	709	1544
逆紹介患者数	739	624	1363
紹介率	70.0%	68.2%	69.2%
がん相談	31	26	57

国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 外来診療担当表<ご紹介用> 2020年7月現在

この担当表は、ご紹介患者さんのものです。(一般患者さんのものとは、一部異なりますのでご注意ください。)

診療科		診察室	紹介患者さんの予約を受付いたします。但し赤字の部分は除きます。					専門外来
			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	地域医療連携室へご確認ください
呼吸器センター	呼吸器外科	1診	今井 茂郎	香川 慧 (呼吸器内科)	松本 理恵	香川 慧 (呼吸器内科)	松本 理恵	火曜日・木曜日:手術日
	呼吸器内科	2診	河瀬 成徳	堀田 尚克	堀田 尚克	堀田 尚克	河瀬 成徳	第2・第4木曜日14:30~16:30 (CPAP外来) 第2木曜日15:00:肺腫瘍緩和ケア
		3診	秦 雄介	河瀬 成徳	秦 雄介	眞田 哲郎	眞田 哲郎	
内科 (総合診療科・代謝内科 ・腎臓内科・血液内科)	4診				血液内科 (第1・3・5週)			
	5診	友田 真司 (総合診療科)	友田 真司 (総合診療科)	友田 真司 (総合診療科)	友田 真司 (総合診療科)	友田 真司 (総合診療科)		
	6診	武本 知子 (代謝・内分泌)			武本 知子 (代謝・内分泌)			
	7診		岡村 緑 (代謝・内分泌)	岡村 緑 (代謝・内分泌)		岡村 緑 (インスリン治療)		
	8診	川岡 孝一郎 (腎臓)	川岡 孝一郎 (腎臓)	山内 崇宏 (腎臓)	山内 崇宏 (腎臓)	川岡 孝一郎 (腎臓)		
	9診	山内 崇宏 (腎臓)	草野 真琴 (腎臓)	村岡 史朗 (腎臓)	草野 真琴 (腎臓)	山本 高嗣 (腎臓)		
	10診							
消化器センター	消化器内科	1診	児玉 寛治 (消化器)	岡本 志朗 (消化器)	畠山 剛 (消化器)	児玉 寛治 (消化器)	岡本 志朗 (消化器)	月(午後):岡本(ピロリ関連疾患) 月(午後):吉岡(炎症性腸疾患) 金(午後):畠山(炎症性腸疾患) 第1金曜日15:00~16:00 (消化器がん緩和ケア外来)
		2診	山口 修司 (肝臓)	野間 文次郎 (胆管・膵臓)	山口 修司 (肝臓)	野間 文次郎 (胆管・膵臓)	山口 修司 (肝臓)	
		3診	吉岡 京子 (消化器)	有吉 美紗 (消化器)	吉岡 京子 (消化器)	有吉 美紗 (消化器)	畠山 剛 (消化器)	
	消化器外科	1診	田原 浩	布袋 裕士	中島 亨	坂部 龍太郎	栗田 亜希	月曜日・水曜日・金曜日:手術日 木曜日(午前):ストーマ外来 木曜日:乳腺手術日 第3火曜日13:00~14:00 (消化器がん緩和ケア外来)
		2診	坂部 龍太郎	中島 亨	栗田 亜希	田原 浩	布袋 裕士	
		3診	網岡 愛 (乳腺センター)	村尾 直樹	角舎 学行 (乳腺センター)	村尾 直樹	網岡 愛 (乳腺センター)	
循環器センター 循環器内科	1診	友弘 康之	友弘 康之	土肥 由裕	倉石 敦史	友弘 康之	月曜日・水曜日・木曜日 :平位(不整脈) 水曜日:土肥(肺高血圧症)	
	2診	平位 有恒	倉石 敦史	平位 有恒	平位 有恒			
心臓血管外科	3診	藤田 康文		藤田 康文		藤田 康文	火曜日:手術日	
整形外科	1診	村岡 聡介 (紹介)	内田 圭治 (紹介)	寺元 秀文 (紹介)	島村 好信 (紹介)	林 隆宏 (紹介)(脊椎)	紹介患者初診:1診(月~金) 月曜:火曜・木曜・金曜:装具診 骨粗鬆症外来:第2・第4金曜 :13:00~14:30 金曜日:(第1週)的場 木曜日:(第2・第4)午後三好	
	2診	寺元 秀文 (再診)	林 隆宏 (再診)	村岡 聡介 (再診)		内田 圭治 (再診)		
	3診	島村 好信 (再診)			三好 俊太郎 (リウマチ外来)	的場 謙一郎 (リウマチ外来)		
脳神経外科	1診		寺坂 薫	桑原 研			第1月曜日15:00~16:00 :杉生(脳血管内治療専門外来) 木曜日13:30:寺坂(頭痛外来)	
	2診	栗山 充夫		栗山 充夫	桑原 研	手術日		
	3診				寺坂 薫(頭痛)			
脳神経内科		林 有紀		峰 奈保子		祢津 智久		
皮膚科	1診	岡山大学より	笹木 慶子	笹木 慶子	笹木 慶子	笹木 慶子		
	2診	笹木 慶子						
形成外科 下肢静脈瘤センター	1診	手術日	小林 友哉	手術日	小林 友哉	小林 友哉		
	2診	門 真起子	手術日	門 真起子	手術日	門 真起子		
泌尿器科	1診	能勢 宏幸	手術日	能勢 宏幸	能勢 宏幸	能勢 宏幸	火曜日:手術日	
	2診	花本 昌紀		花本 昌紀	花本 昌紀	花本 昌紀		
産婦人科	1診	湯浅 徹	湯浅 徹	湯浅 徹	湯浅 徹	湯浅 徹		
	2診				正岡 博			
眼科	1診		広島大学より			広島大学より	火曜日:14:00~16:30 金曜日:9:00~12:00	
耳鼻咽喉科	1診	高橋 宏幸	高橋 宏幸	高橋 宏幸	高橋 宏幸	高橋 宏幸	水曜日(午後):特殊外来 月曜日・金曜日:手術日 火曜日・木曜日:特殊検査	
	2診	平木 章弘	平木 章弘	平木 章弘	平木 章弘	平木 章弘		
ペインクリニック (疼痛)	1診	宮崎 峰生 川久保 弥知	中村 公輔	中村 公輔		宮崎 峰生 永田 紗弥子		
歯科口腔外科	1診	東森 秀年	東森 秀年	手術日	東森 秀年	東森 秀年		
	2診	米田 進吾	米田 進吾		米田 進吾	米田 進吾		
	3診	新土井 宣晶 (一般歯科)	新土井 宣晶 (一般歯科)	新土井 宣晶 (一般歯科)	新土井 宣晶 (一般歯科)	新土井 宣晶 (一般歯科)		
検査等 地域医療連携室で 予約を承ります。	内シャント外来		火・水(午後)					
	上部消化器内視鏡検査		月~金:午前(医師の指定はできません。指定の場合は外来受診後に担当医師予約となります。)					
	放射線(CT・MR・RI)		CT(9:00・11:15・14:30・15:00) インプラントCT MR(11:00・14:20) RI(連携室へご確認ください)					
	セカンドオピニオン		月~金(担当医師と調整し、時間を決定します。)					

「呉共済病院外科のスタッフ異動と

最近の診療内容について紹介いたします」



診療部長・外科部長 田原 浩

近隣の先生方には平素より大変お世話になっておりありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で、直接お礼のご挨拶ができていない状況ですので、心苦しく思っております。

2020年4月の異動では、消化器・一般外科の肝胆膵部門は住吉辰明医師から中島亨医師『肝胆膵外科高度技能専門医』（平成13年卒）に交代し、乳腺外科は新たに常勤として網岡愛医師（平成21年卒）を迎え、現在常勤医師9名で消化器・一般外科、乳腺外科の診療に当たっております。

最近の外科診療内容について紹介させていただきます。

消化器・一般外科の診療内容

食道、胃、十二指腸、小腸、大腸などの消化管、肝胆膵領域、そして甲状腺などの、**悪性腫瘍**に対する手術や化学療法、および胆石症、鼠径ヘルニアなどの**良性疾患**に対する手術を行っています。急性胆嚢炎や急性虫垂炎、消化管穿孔等の**急性腹症**にも常時対応しています。

<胃癌について> 担当：坂部 龍太郎

早期胃癌に対しては低侵襲手術である腹腔鏡下胃切除術を行い、切除後の再建操作も腹腔内で行うことにより疼痛の軽減や整容性の向上が得られています。高度進行胃癌に対しては術前・術後化学療法を併用して予後向上を目指しています。

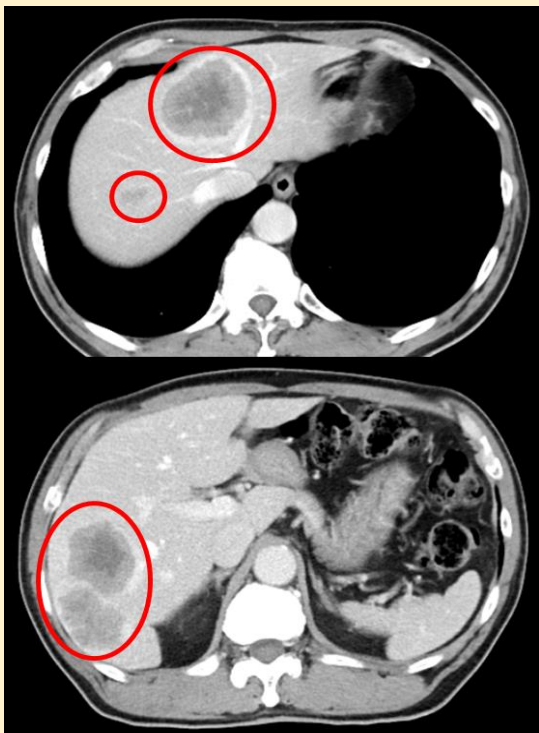
胃切除後は体重減少、筋肉量減少が起これ、肺炎などの他疾患が合併するリスクが高くなります。近年は胃癌患者さんも高齢化が進んでおり、術後の体重減少を抑えることが重要課題となっています。当科では胃癌術前に体組成計や栄養スコアによる評価を行い、術前からの栄養療法やリハビリ、術後早期の経腸栄養などに取り組んでいます。

<大腸癌について> 担当：村尾 直樹、栗田 亜希、布袋 裕士、田原 浩

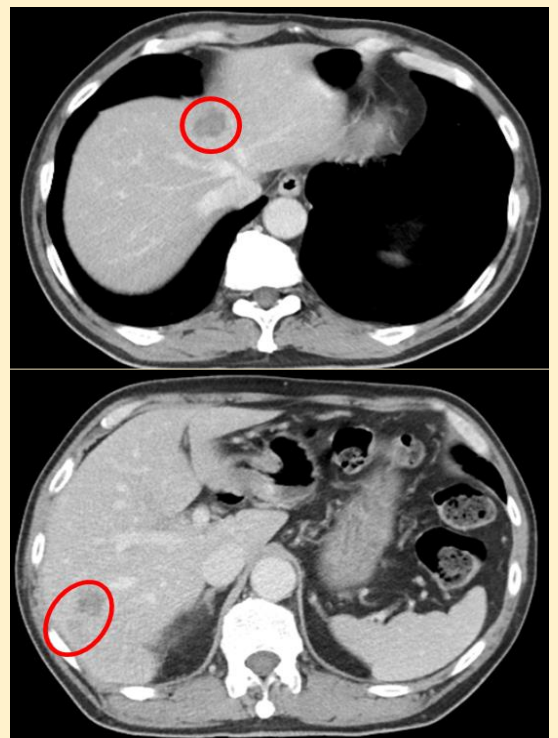
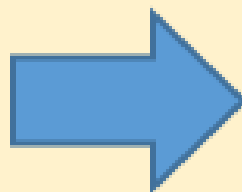
食生活の欧米化に伴い、大腸癌の患者さんは増加しています。2017年の癌部位別統計の罹患数で見ると、大腸癌は第1位でした。

早期癌の一部と進行癌に対して、腹腔鏡下手術を行っています。腹腔鏡下手術は良好な視野のもとで高精度の手術が可能で、しかも術後の疼痛が少なく整容性に優れています。

近年大腸癌に対する化学療法の効果は目覚ましく、他臓器転移を伴うStageIV症例に対しても、積極的な化学療法と転移巣切除により根治を目指しています。



初診時 CT：直腸癌多発肝転移（両葉8カ所）



化学療法により肝転移縮小 → 肝切除施行

腸閉塞で発症した大腸癌に対しては、従来は緊急手術で人工肛門造設を行うことが一般的でしたが、最近では消化器内科と協力して内視鏡的に大腸ステントを留置し、腸閉塞が改善した後に手術を行うことによって人工肛門造設を回避しています。

<肝胆膵領域について> 担当：中島 亨、布袋 裕士、田原 浩

肝臓・胆道・膵臓領域の良悪性疾患に対する外科治療を主に行っています。

急性胆嚢炎などの炎症性疾患に対しては、早期手術を行うことにより腹腔鏡下手術での完遂率を上げ、患者さんに低侵襲・早期社会復帰をして頂けるよう緊急体制を整えています。

悪性疾患に対しては、根治を目指して術前・術後化学療法を併用しつつ、積極的に切除術を行っています。周術期合併症が比較的多く報告されている領域ですが、肝胆膵手術の専門医が在籍し、患者さんが術前・手術・術後を通して安心して治療が受けられるよう心掛けています。当院では、周囲臓器浸潤を認めない膵体尾部腫瘍に対して、根治性を損なうことなく、低侵襲で整容性に優れた腹腔鏡下膵尾側切除も施行しています。

乳腺外科の診療内容 担当：網岡 愛

検診、良性・悪性の精密検査、乳癌の診断・治療まで、幅広く行っています。

乳癌の診療では、①手術（乳房部分切除／全切除術、適応のある方には再建手術）、②薬物治療（ホルモン療法、化学療法、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤）、③放射線治療（部分切除後の温存乳房照射など）による専門的治療を行う体制・設備が整っています。最近ではさらに、遺伝子診療を土台とした個別化医療も臨床に浸透し、ご希望の患者さんには広島大学遺伝子診療部と連携して遺伝カウンセリングや遺伝的検査を受けて頂くことも可能です。女性医師が担当しますので、患者さんの気持ちや社会背景に共感・協力しながら最善の診療を提供しています。

呉共済病院外科の特徴

① 充実したスタッフが臓器別の専門治療を行っています。

7名の専門医が責任を持って専門領域を担当しています。

② 患者さんに最適な治療法をカンファレンスで決定しています。

消化器カンファレンスでは、消化器内科、病理診断科、外科、放射線科、看護師が集まり、術前症例の画像読影、病理診断、治療法選択を行っています。

乳腺カンファレンスでは、病理診断科、外科、放射線科、検査技師、看護師が集まり、術前症例の画像読影、病理診断、治療法選択を行っています。

外科カンファレンスでは、手術症例や入院患者さんの検討を行っています。

学会報告会や抄読会を開催し、最新の情報を収集しています。

③ 高齢者手術患者に対するケアが充実しています。

呉市の高齢化に伴い、入院患者さんも高齢化しています。術前に低栄養やサルコペニアがあると、術後合併症が多く発生し、予後（生存率）も悪化すると報告されています。高齢者の低栄養やサルコペニアに対して、栄養サポートチーム、呼吸リハビリチーム、摂食嚥下チーム、口腔ケアチーム、運動リハビリチーム、感染対策チーム、褥瘡対策チーム、緩和ケアチームなどのチーム医療が総合的にサポートする体制が整っています。

今後とも引き続きご紹介いただきますようによりしくお願い申し上げます。

